

次号予告

特集 IBMにおけるOR

複数ベンダー・サービスのためのパートナー交渉における意思決定支援 ……Mary E. Helander, 他
3次レベル IT サポートのためのシフトスケジューリング：課題，モデル，ケーススタディ
……………S. Wasserkrug, 他
アクセス管理のための承認者選択最適化 ……Walter C. Dietrich, Jr., 他
IBM Smart SCOR：プロセス中心のサプライチェーン変革の実現 ……Jin Dong, 他
COIN-OR：ORにおけるオープンソースの事例……………Robin Lougee-Heimer

編集後記

●ここ数年，秋に開催される INFORMS の年次大会に参加して研究発表をしています。2007年は11月4日～7日にシアトルにて開催されました。今回はおそらく最近の最大規模で，事前のアナウンスでは，理論研究から最前線の実務まで幅広い範囲で，950セッション，3,500以上の発表が登録されたということです。シアトルへは日本から直接いけるものの便数も少ないことで，幾人かの先生と飛行機を同乗いたしました。

会場では逆にあまりお会いすることもないという規模です。

●年に一回以上は海外で研究発表する，ということに自分に課していますが，海外での発表は自分の研究への刺激にもなりますし，世界から非常に多くの人が集まるという意味でも情報収集にはもってこいです。来年は10月にワシントン D. C. で開催です。日本からも多くの研究成果報告があれば嬉しいなと思います。

(生田目崇)

オペレーションズ・リサーチ 編集委員会

委員長 山下英明(首都大学東京)

委員 池上敦子(成蹊大学)，岡野裕之(日本アイ・ビー・エム(株))，木村新之介(東京ガス(株))，栗田佳文(防衛省)，高野正次(日本電信電話(株))，齋藤彰一(株構造計画研究所)，高嶋隆太(東京大学)，田島博之(秀明大学)，田村一軌(財鉄道総合技術研究所)，田村亮二(キヤノンシステムソリューションズ(株))，豊泉 洋(早稲田大学)，生田目崇(専修大学)，根本俊男(文教大学)，廣津信義(順天堂大学)，増田浩通(東京工業大学)，村井雅彦(株東芝)，八木恭子(東京大学)，渡邊 勇(財電力中央研究所)

本誌に掲載された記事についての著作権は，社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会に帰属する。

オペレーションズ・リサーチ

平成20年2月号 第53巻 第2号 通巻566号

代表者 青木利晴

発行所 社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会
東京都文京区弥生2-4-16 学会センタービル
電話 03-3815-3351(代) FAX 03-3815-3352 〒113-0032
<http://www.orsj.or.jp/>

編集人 山下英明

発売所 株式会社 日科技連出版社

東京都渋谷区千駄ヶ谷5-4-2 〒151-0051

●本誌のご注文は直接

日本オペレーションズ・リサーチ学会へ 定価970円(本体924円)年間予約購読料11,040円(税含)

●本誌への広告お申し込みは明報社(3546-1337)へ